

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月22日	作成者名	矢ヶ崎 富士夫	評価者名	久川 理恵
-----	------------	------	---------	------	-------

## 1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	02 誰もが健康でいきいきと生活できるまち	中心となる課	福祉部・福祉総務課
分野	03 参加型地域福祉	関係課	福祉部・福祉保健センター
施策	18 地域福祉の推進体制づくり		
施策の目的	市民の誰もが住みなれた場所で、いきいきと暮らすことができるよう、市民が必要な時に必要とする福祉サービスを受けられるようにします。		

## 2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	上戸田地域交流センター管理運営事業
取り組み②	西部福祉センター管理運営費
取り組み③	東部福祉センター管理運営費
取り組み④	新曽福祉センター管理運営費
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

## 3. 施策の指標における成果 (主な指標) <CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
福祉センター利用者数	全4館の年間利用者数 (平成28年度より3センター)	人	203,335	213,516	189,803	193,540	176,657		
多世代交流のスペースの整備	多世代を対象とした居場所の確保	か所	4	1	1	1	4		
その他施策の取組事項に係る成果									

## 4. 施策の展開 <ACTION>

課題	<p>①福祉センター3館は、高齢者の生きがいの場づくりだけではなく、上戸田地域交流センターのような幅広い世代を対象とした、多世代交流型施設への転換が求められている。</p> <p>②福祉センターの使用料は、減額免除は原則廃止としたが、施設の老朽化への対応やサービスの向上を図るため、利用者に対して応分の負担を求めていく見直しが必要となっている。</p> <p>③福祉センターは貸室が主業務となっており、地域の福祉の拠点としての機能が不十分である。</p>	対応策	<p>①福祉センター3館は、社会情勢の変化や市民ニーズに対応した施設への転換を目指し、見直しを進める。多世代にとって利用しやすく、集いやすい施設となるように、幅広い世代を対象とした事業を実施していく。管理運営については、指定管理者制度の導入を視野に検討を進めていく。</p> <p>②施設の維持管理やサービスの向上を踏まえ、使用料の見直しについて検討していく。</p> <p>③地域の福祉の拠点としての公共施設の在り方を検討する。</p>
----	---	-----	---

## ○結果と今後の方向性 (シート作成次長記入)

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	福祉センターの利用者数は、減額免除廃止の影響もあり平成30年度は減少した。3館において、多世代が集える居場所として、ロビーにテーブルとイスを配置し、多世代交流スペース「わいわいスポット」として設置した。なお、情報発信として、wifiスポットも設置した。
B		
今後の方向性 (人員/予算) (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	人員は、再任用職員を含め適切な職員の配置・運用を行っていく。各福祉センターは、老朽化に伴う維持管理費の増加への対応として、修繕等を計画的に実施していく。また、施設管理やサービス向上のため、施設使用料の見直しを検討していく。あいパルは、令和2年度からの次期指定管理へ向けて、健康情報ステーションを設置し、サービス向上を図っていく。
→		

## (評価者コメント)

福祉センターは、市民の交流や活動の場として幅広い世代に利用される施設となるように、管理運営体制等について検討をしていくとともに、老朽化への対応として施設の改修やリノベーションなど抜本的な対応を検討していく必要がある。また、同時に地域福祉を推進していくための小地域の拠点としての活用についても研究していく。
--

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月22日	作成者名	矢ヶ崎 富士夫	評価者名	久川 理恵
-----	------------	------	---------	------	-------

## 5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果							★事務事業の方向性			R 2 予 算 額	事業費  うち 一般財源				
		事業コード		事業 区分	R 2 計 画 額	事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補			施 策 内 優 先 度	コメント		
		事業内容						H30決算額	R1予算額	施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準							事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性
								事業費	うち一般財源										
02 西部福祉センター管理運営費 (福祉総務課)																			
		西部福祉センター管理運営費		任意	1	○	B	B	B	A	1	○	C	福祉センターの在り方について、コミュニティ施設への転換について検討する。	31,153	0			
															34,220	0			
01	03	01	06												02	01	34,220	0	
		高齢者や多世代向けの交流事業を実施し、「いこいの室」													33,370	0			
				14,192	0														
03 東部福祉センター管理運営費 (福祉総務課)																			
		東部福祉センター管理運営費		任意	1	○	B	B	B	A	1	○	B	福祉センターの在り方について、コミュニティ施設への転換について検討する。	38,670	0			
															45,071	0			
01	03	01	06												03	01	43,994	0	
		高齢者や多世代向けの交流事業を実施し、「いこいの室」													39,383	0			
				10,849	0														
04 新曽福祉センター管理運営費 (福祉総務課)																			
		新曽福祉センター管理運営費		任意	1	○	B	B	B	A	1	○	B	福祉センターの在り方について、コミュニティ施設への転換について検討する。	156,427	0			
															54,311	0			
01	03	01	06												04	01	50,834	0	
		高齢者や多世代向けの交流事業を実施し、「いこいの室」													48,902	0			
				15,693	0														
01 上戸田地域交流センター管理運営事業 (福祉総務課)																			
		上戸田地域交流センター管理運営事業		任意	1	○	A	B	B	A	1	○	A	上戸田交流センターと交流広場ともに、多世代交流の場として今後も継続していく。	89,685	0			
															91,877	0			
01	03	01	10												01	01	90,500	0	
		・戸田市地域交流センター・上戸田地域交流広場とも、指													89,689	0			
				13,646	0														
計 (千円)										H30決算額	R1予算額	R2計画額	R2予算額						
										事業費	315,935	225,479	219,548	0					
										うち一般財源	222,447	217,251	211,344	0					

事業の方向性： 1 現状で継続    2 拡大して継続    3 縮小して継続    4 他事業と統合    5 休止    6 その他見直し  
 7 令和2年度で終了    8 令和元年度で終了    9 平成30年度で終了